

パブリックコメント実施結果の公表

第二期帯広市障害者計画（原案）に対して、市民の皆様からご意見を募集しました結果について、ご意見の概要と市の考え方は下記のとおりです。ご意見をお寄せいただきありがとうございます。

寄せられたご意見等について検討した結果、第二期帯広市障害者計画（原案）の修正は行わず原案どおりとして策定することとしました。

【実施結果】

案 件 名	第二期帯広市障害者計画（原案）		
募 集 期 間	平成21年12月10日（木）～ 平成22年1月12日（火）		
意 見 の 件 数 （意見提出者数）	1件（1人）		
意 見 の 取 り 扱 い	修正	案を修正するもの	件
	既記載	既に案に盛り込んでいるもの	件
	参考	今後の参考とするもの	1件
	その他	意見として伺ったもの	件
意 見 の 受 け 取 り	電子メール		1人
	郵送		人
	ファクシミリ		人
	直接持参		人

【意見等の内容】

市民の意見の概要	件数	意見に対する帯広市の考え方
【全体】 帯広畜産大学では、盲導犬育成に関するユニークな研究を行っているので、そのような活動も外部資源として活用、協力し日本最先端の福祉行政都市に成長してください。	1	【参考】 障害のある人が地域社会の一員として、生き生きと暮らせる環境をつくるため、盲導犬や介助犬等の理解促進やその利活用をはかることは、障害のある人を理解し配慮の心が育まれる取り組みや、社会参加がしやすい環境を整備する観点からも必要と考えており、施策を推進する上での参考とします。 【障害福祉課】